

奈良まほろばPHP友の会 主催

第6回 奈良まほろば歴史ウォーク ご案内

奈良まほろばPHP友の会 会長 岡西 美津子

日本人の心のふるさと、奈良の歴史をたどるハイキングを楽しんでみませんか？
今回は、葛城市の竹内街道から當麻寺（たいまでら）・相撲館「けはや座」を巡るコースです。
ご家族、お友達もお誘い合わせの上、ぜひご参加ください！ 申し込みお待ちしております。
（小雨決行いたします。歩きやすい靴、服装でお越してください。）

（発熱、咳など体調不良の方は、参加をご遠慮ください。マスク着用をお願いします）

日時 2022年11月13日（日）13：00 集合（昼食は済ませておいてください）

集合場所： 近鉄南大阪線・磐城駅 いわき 改札口を出たところに集合（別紙路線図参照）

コース 近鉄南大阪線・磐城駅 出発



長尾神社

綿弓塚

當麻寺

相撲館「けはや座」

當麻寺駅

16：30 解散

合計 約3時間半
のコース

徒歩で約1時間半
+ 施設の見学

綿弓塚（わたゆみづか）は松尾芭蕉が門人苗村千里の故郷である竹内に宿泊した時に詠んだ句が刻まれた碑。「綿弓や琵琶になくさむ竹の奥」の句は、芭蕉の紀行文「野ざらし紀行」に登場する。

當麻寺（たいまでら）は聖徳太子の弟・麻呂古王が創建し、白鳳時代に河内から當麻に地に移ったとされる古刹。中将姫の「當麻曼荼羅」や白鳳以降の文化財がある三重塔が東西一対で残る寺でも知られる。

相撲館「けはや座」は相撲発祥の地を象徴する相撲の資料館。日本書紀に、當麻蹶速（たいまのけはや）と野見宿禰（のみのすくね）が天覧相撲を行った話が書かれている。館内には本場所と同じサイズの土俵があり、相撲の歴史や郷土力士に関する資料が多数ある。



会費 1200円（當麻寺金堂拝観料 相撲館けはや座入館料 保険代等を含む。）

申し込み先 【11月6日（日）必着】

岡西 美津子
TEL/FAX 0745-44-2864
メール bando386@kcn.jp

當麻寺
ホームページ



けはや座
ホームページ



第6回奈良まほろば歴史ウォーク < 11月13日(日) >

申込み連絡票 <<申込み締め切り：11月6日(日)>>

・申込み・問合せ先：岡西 美津子

TEL/FAX 0745-44-2864 メール bando386@kcn.jp

お名前(ふりがな)	
お電話	FAX
メール	
ご住所	

個人情報の管理は厳重に行っており、PHP友の会イベントのご案内のみに活用させていただいています。

【大阪方面より】 近鉄南大阪線「大阪阿部野橋駅」発の電車が便利です。(JR天王寺駅からすぐ)

近鉄・大阪阿部野橋駅 → 古市駅 → 磐城駅

- ◆ 古市駅まで急行は16分、準急なら20分かかります。古市で普通(橿原神宮前駅行)に乗り換える。大阪阿部野橋駅から磐城駅まで普通電車で行くと40分(15駅)

【京都方面より】 近鉄京都線～橿原線～南大阪線

近鉄・京都駅 → 「橿原神宮前行き急行」乗車時間 約70分 → 橿原神宮前駅 → 磐城駅

- ◆ 急行は1時間に2本出ています。(橿原神宮前行き特急電車もあります。特急料金920円が必要。特急の乗車時間約55分)

- ◆ 橿原神宮前から磐城は、普通電車で約15分。
- ◆ 1時間に2本しか電車がなかったので、時刻表をよく調べてお越しく下さい。

